

Think Big!

2024.07.30

No. 003

新宿支部の
公式 Twitter も
チェック!

中野車掌区分会では、夏季輸送の 期間で、安全議論を組合員と展開 しています!!

安全職場集会のテーマ (7月28～31日の4日間)

～鉄道利用者の命を守るために、私たちは安全のあるべき姿、

職場風土を全組合員で考えていこう～

- ① 輸送サービス業務を担う鉄道員としてのあるべき姿と実態
- ② いま、輸送職場で起きている事象について。
(乗務員のイヤホンや動画視聴、職場のヒューマンエラーなど)
- ③ 輸送職場の会社の乗務員教育について
(ジョブ赴任者や若手車掌への教育、ヒューマンエラーの乗務員への教育)

【安全職場集会での、主な組合員の意見・声】

- ・ 運転士の不祥事の出来事は、輸送の仕事なめている。「バレない、首にならない」と思っていたのか?しかし、もしも職場でこのような乗務員を見たら、お互いが指摘をし合える職場風土になっているか?
- ・ ヒューマンエラーは「人間が労働をする特性上」では、根絶することなどはできない。会社が「繰り返される事象の完封」と言うが、この目標こそ「人間労働」ということを分かっていない。ヒューマンエラーは、私たちは“財産”として受け止めることが良い。
- ・ 行路に「その他時間」の企画業務が入ることが当たり前になっているが、ここに流されることなく、今こそ「乗務労働の特殊性」をみんなで議論をしていくべきです。そして、乗務員勤務制度や交番順序、在宅時間、労働時間 A や労働時間 B など今後も組合の職場集会を開催してもらい、「乗務労働とは何か」ということを、どんどんみんなで意見を出し合っていこう。

中車分会は、会社の「連携と融合の施策」に向き合い、
利用者の命を守る輸送サービス業務の安全議論を展開し
続けています!!